

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2021年12月月例会議議事録

- ◎ 開催期日：2021年12月16日（木） 午後16時00分より
- ◎ 開催場所：Webexミーティング / (株)PADI アジア・パシフィック・ジャパン 会議室 «Seven Seas»
- ◎ 出席者

Webex ミーティング出席者（敬称略）			
BSAC JAPAN	株式会社 BSAC	七尾 慶一	
CMAS=JEFF	株式会社ジェフ	後藤 勝之	
DACS	セントラルスポーツ株式会社	三枝 佳紀	
JUDF	全日本潜水連盟	木下 健司	
KD JAPAN	関西潜水連盟	才木 康彦	
NAUI	株式会社ナウイエンタープライズ	桑原 盛明	
SDI	株式会社インターナショナルトレーニング	加藤 大典	
STRAS	水中活動研究所有限公司	岡本 康男	
Three-i	株式会社海洋リサーチ	大谷 展生	
オブザーバ	DAN JAPAN	平川 雅一	
オブザーバー	静岡県ダイバーズ協議会	我妻 亨	
会場出席者（敬称略）			
PADI	株式会社パディ・アジア・パシフィック・ジャパン	中野 龍男	小林 秀一（事務局）
SNSI	SNSI ジャパン株式会社	栗山 禎尚	

記

進行：事務局 小林

記録：JEFF 後藤（敬称略）

12月月例会議議事録・決定事項

1.「セーフティ・ダイバー宣言」カードに代わる提案・・・継続案件

セントラル（DACS）三枝様からの資料を基に検討

- ・安全宣言を、誰をターゲットとするのか？

Cカード取得したダイバーだけでなく全てのダイバーに告知する手段を考える

- ・どのような内容を告知するのか？

基本的にデジタル告知とする

- ・どのようにすべてのダイバーに告知する方法は？

例えば QR コードをどのようにダイバーが手にするのか

以上を各教育機関で検討いただき、次回月例会議で持ち寄る。

2. 2021年ダイビング業界動向

全体的には大きな変化は無いようである。

一部学校関係やスポーツクラブでは講習がコロナの影響で少なくなっているところがある

3. その他

- ① 現場からの意見として、最近中高年の事故に絡む件で DAN AMERICA、DAN EUROPE に英語版での記事掲載があり、DAN JAPAN において、日本語に翻訳して公表していただくよう要望があった。DAN JAPAN でも翻訳を行うことを考えている。ただし、翻訳後国内のドクターに確認後公表予定なので、時間を要するとの回答があった
- ② 中野会長より、下記年末の挨拶があった。
 - ・次年度からの C カード協議会の役割を再度検討し明確にしていく
 - ・C カード協議会として、マーケットの拡大を目的とした活動を実施していく
 - ・コロナ禍において現場で努力するメンバーの努力に感謝し、どのように貢献していくか

※次回会議予定

- 2022年1月20日（木）午後16時00分より
 - ・ 月例会議
 - ・ 動向調査
- 次回議事録当番
 - ・ JCS
- 会議出席について
 - ・ やむを得ず出席ができない場合、可能な限り代理出席（聴講→伝達）のご用意をお願い致します。

以上。